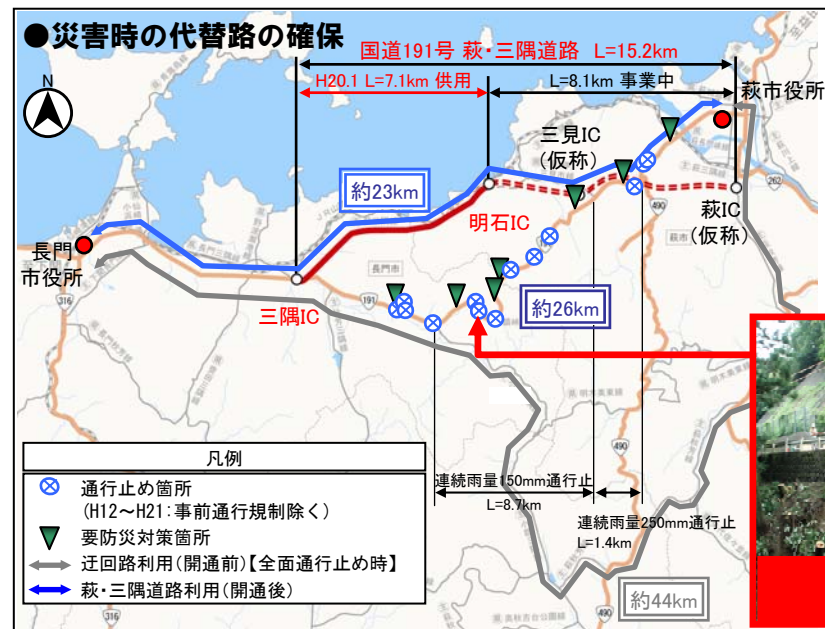
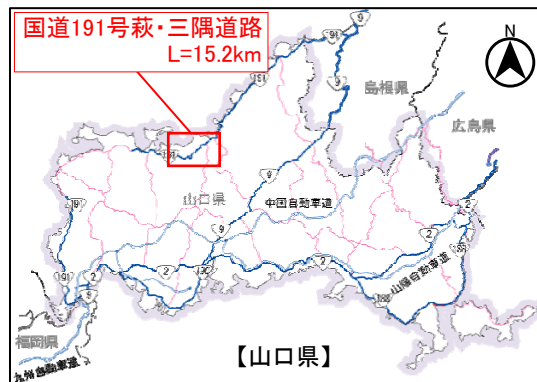


災害時の代替路を確保し、道路ネットワークの信頼性・定時性が向上

- 萩・三隅道路に並行する国道191号現道区間には、事前通行規制区間（L=10.1km）や要防災対策箇所（7箇所）が存在しており、災害等による全面通行止めが1.4回/年発生（過去10年間の平均）。
- 平成21年7月には、国道191号現道区間の法面崩壊により、全面通行止め（2日間）及び片側交互通行（2ヶ月間）が発生。
- 萩・三隅道路の部分開通（H20.1）により、道路網の信頼性、定時性が向上。



●萩・三隅道路の部分開通による効果

<所要時間短縮>

長門市役所

迂回路利用(開通前)【全面通行止め時】

約50分※1

萩・三隅道路利用(開通後)

約30分※2

約20分短縮

萩市役所



平成21年7月中国・九州北部豪雨
国道191号 山口県長門市三隅上
(2日間通行止、2ヶ月片側通行)

国道191号通行止め時の迂回率が大きく改善

	延長	所要 時間	距離 迂回率	時間 迂回率
迂回路利用(開通前)	44km	50分	1.0	1.0
萩・三隅道路利用(開通後)	23km	30分	0.5	0.6

※1: H17センサスの混雑時旅行速度より算定
※2: 実測調査結果(H20.8.26)および
H17センサスの混雑時旅行速度より算定